

令和5年度 第2回 県部活動地域移行連絡会 開催要項

1 趣 旨

公立中学校の部活動地域移行の推進について各市町村の関係者で共通理解を図るとともに、より効果的、効率的な部活動の在り方や運営について情報を共有し、互いに連携を図ることで部活動の地域移行の推進や部活動改革につなげることを目的に開催する。

2 主 催 神奈川県教育委員会

3 日 時 令和5年10月6日(金) 13:15 ~ 16:30 (受付13:00~)

4 場 所 神奈川県立総合教育センター 1階 講堂 住所：藤沢市善行7-1-1

5 対 象

市町村教育委員会指導主事 等

市町村スポーツ主管課担当者

市町村スポーツ協会・体育協会代表者

市町村競技団体代表者

市町村生涯学習課または文化主管課担当者

市町村立中学校関係者 ※教職員、PTA役員、地域学校協働活動推進員 等

県PTA協議会代表者

県中学校体育連盟代表者、県中学校文化連盟代表者

県スポーツ協会・競技団体代表者

総合型地域スポーツクラブ代表者

スポーツ少年団代表者

文化団体代表者

県吹奏楽連盟代表者、県合唱連盟代表者、県演劇連盟代表者

県スポーツセンター

県スポーツ課

県生涯学習課

県文化課

県教育委員会指導主事または社会教育主事 等

6 内 容 (予定)

(1) 開会・あいさつ・日程説明	13:15~13:25
(2) 情報提供	13:25~13:35
・地域移行に係る方針について	
・別冊事例集について	
(3) 講演 「文化部活動の地域移行について(仮)」	13:35~15:05
講師 齊藤 勇 氏 (NPO法人 日本地域部活動文化部推進本部)	
休憩・移動	
(4) グループ協議	15:20~16:10
(5) 発表・共有	16:10~16:25
(6) アンケート記入・事務連絡・閉会	16:25~16:35

7 その他・連絡事項

○「参加申込み」については、下記 URL からアクセス又は二次元コードを読み取り、県の電子申請システムによる申込みを令和5年9月20日（水）までをお願いします。

※申込みができない場合は、事務局に御連絡ください。

※申込みが完了すると、システムから登録したアドレス宛にメールが送信されますので、御確認ください。また、メールアドレスや端末の設定によっては「迷惑メールフォルダ」に振り分けられている場合がありますので、御承知おきください。

※申込み完了メールが届かない場合、正しく申込みが完了されなかった可能性がありますので、その際は事務局まで御連絡ください。

○協議のグループ分けについては、参加者の申込状況や地域等を考慮し、事務局にて決定します。（最大5人）

○グループ協議については下記をご覧ください。

○駐車場をご利用の場合は実費負担となります。

（申込フォームURL・二次元コード）

https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007-u/offer/offerList_detail?tempSeq=57544



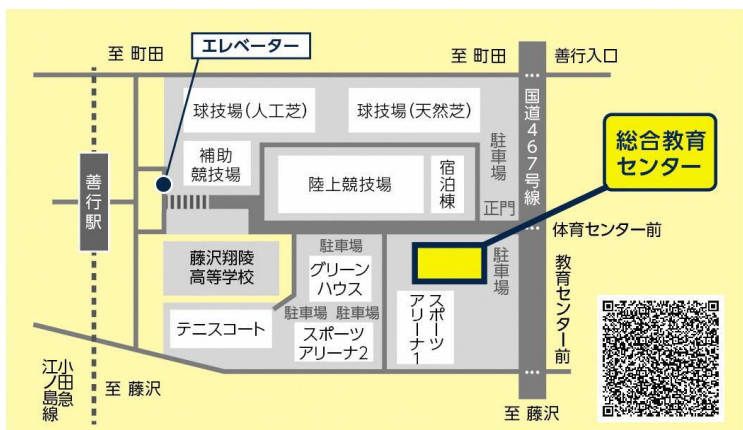
【グループ協議について】

- 1、グループは出席者の中から、事務局で決定する。（それぞれの対象を考慮して）
- 2、各グループで「協議の柱」（A～I）を選択し、選択した課題に対して協議をする。

〈協議の柱〉

- A、指導者の確保 B、活動場所の確保 C、活動にかかる費用負担 D、学校や行政機関との連携
E、生徒指導面の対応 F、大会・コンクールの運営に関すること G、財源の確保
H、困窮世帯への支援方策 I、その他

- 3、協議内容を代表者が最大3分で発表し共有する。



神奈川県教育委員会 部活動地域移行 事務局

保健体育課 学校体育指導グループ

TEL : 045 (210) 8312

子ども教育支援課 教育指導グループ

TEL : 045 (210) 8217

（平日）8:30～17:15

令和5年度 第2回 県部活動地域移行連絡会 次 第

日時：令和5年10月6日（金）13時15分～16時30分

会場：神奈川県立総合教育センター 講堂 他

- 1 開 会 ・ あいさつ 13：15～13：25

- 2 情報提供 13：25～13：35
 - ・地域移行に係る方針について
 - ・別冊事例集について

- 3 講演 13：35～15：05
「地域の魅力を創造する～文化部活動の地域移行・地域連携について～」
講師 齊藤 勇 氏 （NPO 法人 日本地域部活動文化部推進本部）

休憩・移動

- 4 グループ協議 15：20～16：25

- 5 アンケート記入・事務連絡・閉会 16：25～16：35

【アンケート用二次元コード】



第2回県部活動地域移行連絡会

神奈川県教育委員会 教育局指導部保健体育課
神奈川県教育委員会 教育局支援部子ども教育支援課

1、公立中学校における部活動の地域移行に係る神奈川県の方針案の概要

(1) 策定の趣旨

県として一定の方針を示す

国のガイドラインを踏まえ、令和5年度から令和7年度までの改革推進期間に、県内市町村が、その実情に応じて公立中学校における部活動の地域移行を段階的に進めていけるよう、取組の方向性などに関して一定の方向性を示す。

(2) 対象期間

令和5年度から令和7年度までの改革推進期間を対象

その後の国の動向を踏まえ、適宜必要な見直しを行う。

(3) 対象

公立中学校（義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中等部を含む。）の生徒の学校部活動及び地域クラブ活動

(4) 構成

I **はじめに** (方針策定の経緯・趣旨、方針の性格、方針の対象)

II **県内の公立中学校における部活動を取り巻く状況**

学校数、生徒数、部活動数の推移、部活動に関する生徒のニーズ、部活動指導に係る教員の負担感、スポーツ団体・指導者等の状況、スポーツ・文化施設の設置状況等

III **本県における地域移行について**

- (ア) 基本的な考え方
- (イ) 地域移行を進める体制づくり
- (ウ) 段階的な地域移行に向けた取組
- (エ) 大会等の参加の在り方の見直しと参加機会の確保

IV **地域移行に向けて**

地域移行に向けた様々な選択肢

別冊 **地域移行に係る事例集**

2、方針素案に対する県民意見募集（パブリック・コメント） 及び市町村意見照会の状況

- (1) 意見募集期間
令和5年7月14日～8月14日
- (2) 意見募集方法
**県民：県ホームページへの掲載、県機関等での閲覧
関係団体等への周知
市町村：意見照会**
- (3) 意見提出方法
電子メール、郵送、ファクシミリ

(4) 提出された意見の概要

ア 県民意見件数 866件

市町村意見件数 37件

イ 意見の内訳

	区 分	件数	
		県民	市町村
1	「はじめに」に関するもの	6件	2件
2	「県内の公立中学校における部活動を取り巻く状況」に関するもの	6件	11件
3	「基本的な考え方」に関するもの	113件	7件
4	「地域移行を進める体制づくり」に関するもの	187件	6件
5	「段階的な地域移行に向けた取組」に関するもの	207件	1件
6	「大会等の参加の在り方の見直しと参加機会の確保」に関するもの	41件	2件
7	「地域移行に向けて」に関するもの	39件	6件
8	地域移行全般に関するもの	50件	1件
9	その他	217件	1件
	計	866件	37件

ウ 意見の内訳

	区 分	件数	
		県民	市町村
1	方針案に反映したもの	35件	12件
2	既に素案に盛り込まれているもの	203件	6件
3	今後の取組の参考とするもの	539件	12件
4	方針案に反映できないもの	18件	5件
5	その他（意見等）	71件	2件
	計	866件	37件

エ 主な意見

(ア) 方針案に反映した意見

【県民意見】

- ・子どものための部活動であるので、ぜひ、**部活動の課題や要望を聞いてほしい。**
(40代)
- ・市町村教育委員会が主導で**ヒアリングをしてほしい。** (60代)
- ・働き方改革の観点から、**週1日週休日が確実に確保できるようにする**など、土日の地域移行も含めて**労務管理を徹底する**ことが必要。 (30代)

【市町村意見】

- ・（「図表7 運動部と文化部の加入人数の割合」の説明文について）素案では、全生徒数が加入しているような誤解が生じるため、**文章表現を変更したほうが良い。**

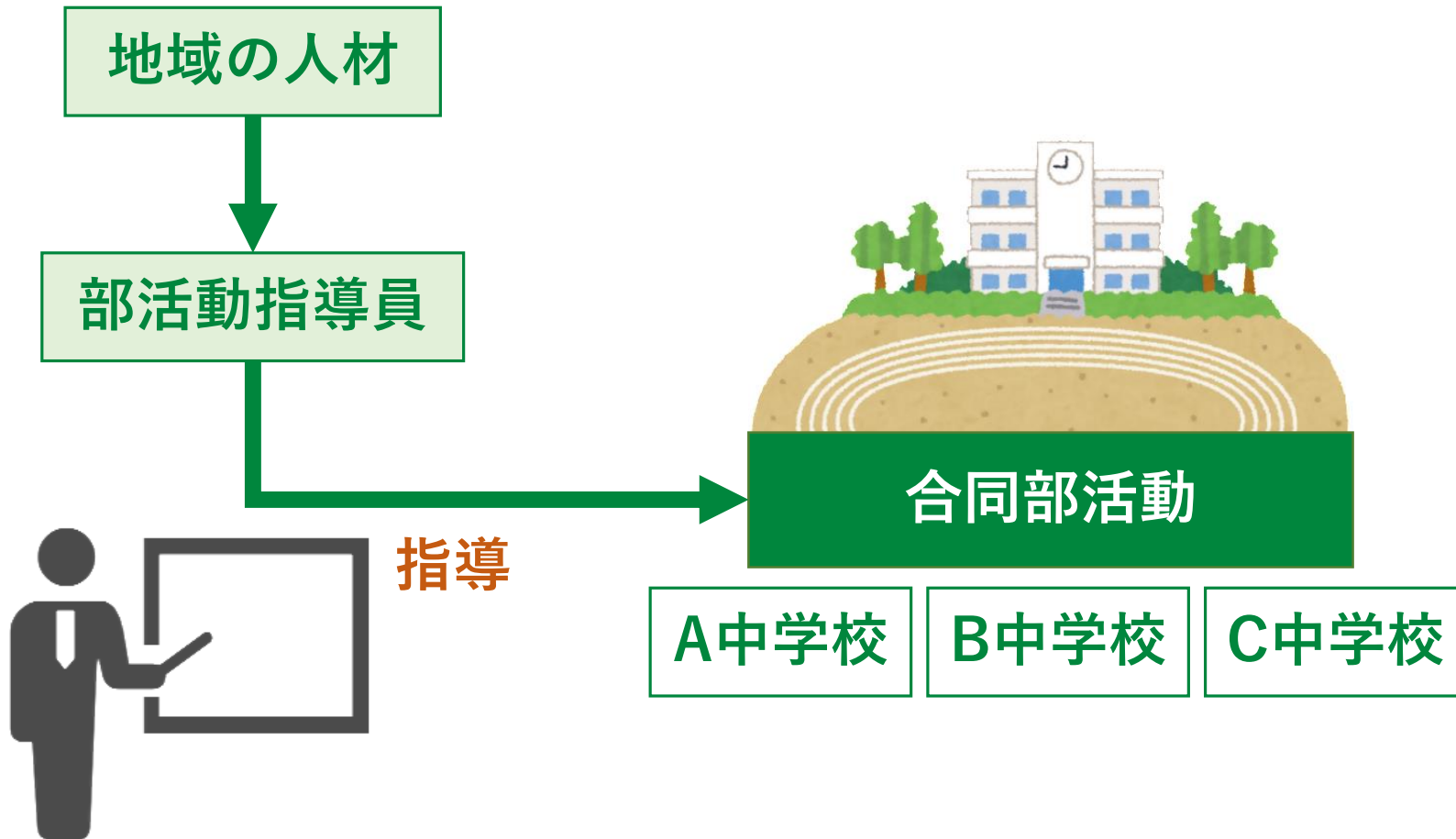
※その他意見は「意見募集の結果」としてホームページ等に掲載します。

本県における地域移行について

○「地域連携」と「地域移行」について

地域連携

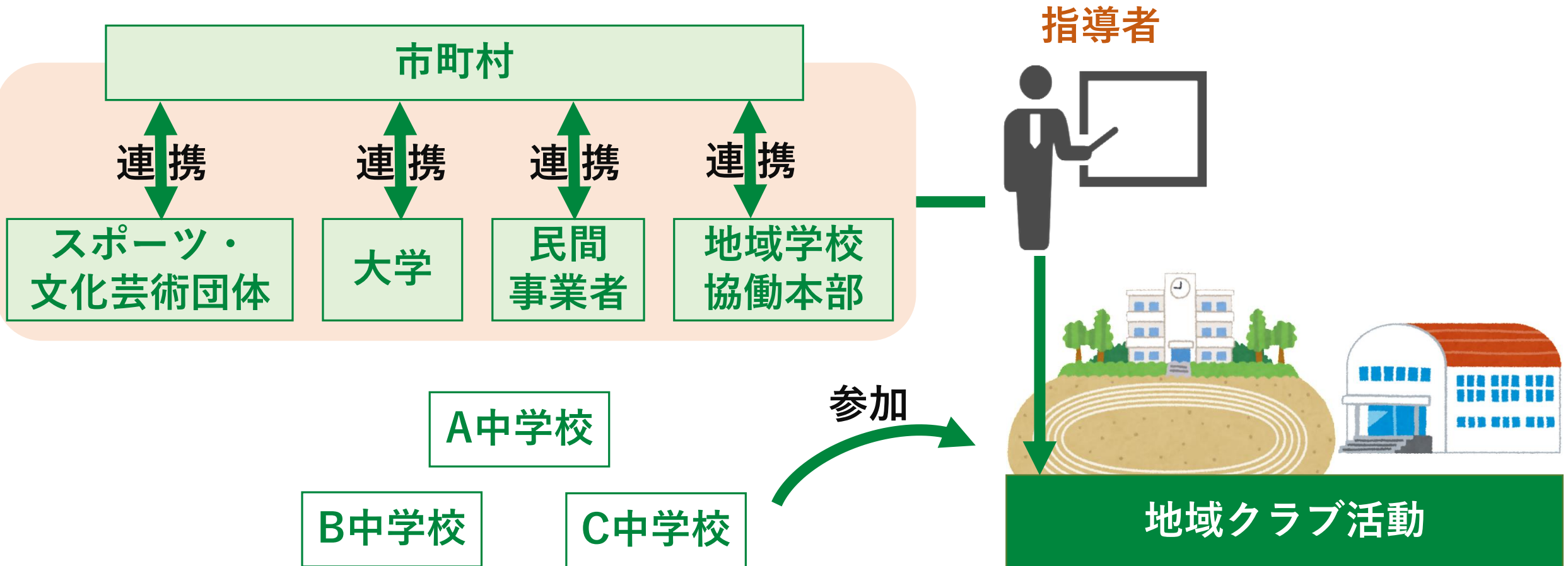
- ・ 学校教育の一環
- ・ 「部活動指導員」や「外部指導者」といった地域の方々が参画
- ・ 複数の学校で合同練習を実施



○ 「地域連携」と「地域移行」について

地域移行

- ・ 社会教育の一環：「スポーツ」「文化芸術」としての位置づけ
- ・ 地域クラブ活動の運営団体が実施主体となる
- ・ 学校部活動を地域クラブ活動に代替えさせていくこと



○「学校部活動」と「地域クラブ活動」の違い

学校部活動

- **学校が主体**となっていて行われる部活動
- **学校の中**で実施
- 複数校でまとまって一つの部活動を行う合同部活動の導入や、部活動指導員等の地域の人材を活用すること（地域連携）を推奨

学校単位での**部活動** 例：〇〇中学校での部活動



教員



生徒

地域クラブ活動

- **地域が主体**となっていて行われる活動
- 市民体育館、公民館、学校体育施設など**多様な場所**で実施
- **多世代・多様目**な活動

地域クラブ活動 例：〇〇市町村での地域クラブ活動



地域の指導者

総合型地域スポーツクラブや民間事業者などの地域人材



地域の子どもたち

世代間などの多様な交流が考えられる

○基本的な考え方

(1) 持続可能な活動環境の整備

これまでに培ってきた学校部活動の意義を継承しながらも、競技・大会志向だけでなく子どもたちの志向や体力の状況に適した活動を確保する。また、子どもたちが生涯にわたりスポーツや文化芸術等の活動に親しむことができるよう、発達段階やニーズの多様性を踏まえた、**持続可能な活動の環境を整備していくことで、休日の部活動指導に係る教員の負担軽減を目指す。**

(2) 部活動指導員と外部指導者の活用

教育委員会やスポーツ・文化関係団体、保護者、民間企業、大学等の連携・協力のもと、**まずは公立中学校の休日の部活動について、部活動指導員や外部指導者の活用等による地域連携や地域クラブ活動への移行を進める。**

○基本的な考え方

(3) 地域の実情に応じた取組

地域ごとに部活動指導を担う人材や施設等の地域資源、生徒規模等の実情や課題は様々であることから、**各地域の実情に応じ、多様な手法の中からそれぞれの地域に適した方法を選択し、できるところから取組を進める。**

(4) 先行事例の波及

県は、積極的に取り組む**市町村の先行事例を他の市町村にも波及させること**で、県全体の地域移行を推進する。

○実践事例集

公立中学校における部活動の地域移行に係る
神奈川県の方針(案)

実践事例集

令和5年9月

先行的な取組を紹介

・他の地域での取組の参考となるよう、追録的に整理し、適宜方針を改定していく。

○公立中学校における部活動の地域移行に係る神奈川県の方針

【策定時期】 10月末を目途

